

入選句

ひまわりに背くらべをする肩車

新潟県長岡市

石田益枝

芭蕉園尋ねあてたり竹の秋

長野県木祖村

吉田長久

良寛の眼の奥のぞく木下園

茨城県結城市

北島清子

妻おわす墓石に令歎の花匂ふ

新潟県長岡市

石田富男

地図を手に訪ねし句碑や雪の舞ふ

新潟県燕市

右近典子

出雲崎海より山へ春の風

富山県朝日町

藤田孝

潮風や紙ふうせんに魚の目

栃木県足利市

大川映子

雪晴れの海によこたふ佐渡が島

新潟県燕市

右近典子

吟行や立夏の浜に深呼吸

新潟県長岡市

戸田有花

佐渡島みつめる良寛蟬しぐれ

東京都狛江市

岩野記代

妻入りの意味を問いたり秋の旅

栃木県益子町

谷田部茂

沖よりの風に声あぐ若葉かな

新潟県長岡市

小間貴夫

卯波立つこの地に石油の歴史あり

新潟県長岡市

小熊愛子

越後路を旅する君や初つばめ

愛知県名古屋市

安藤清和

良寛とスナツプ写真夏帽子

新潟県長岡市

小熊愛子

海の雲陸に続きて夏の雨

新潟県長岡市

小間貴夫

立春の入江をはしる白き波

新潟県長岡市

小田明子

寒鰯に値札を付けて市帰り

新潟県長岡市

石田富男

初潮の波音を聞く出雲崎

兵庫県姫路市

黒田千賀子

紫陽花の風に彩る毬の色

富山県朝日町

藤田孝

三角の嘴ひしめける燕の巢

新潟県長岡市

長谷川昌枝

春潮や芭蕉良寛山頭火

栃木県足利市

大川和

良寛にまみゆ喜び竹の秋

長野県木祖村

吉田長久

大植田 跨ぎ米山影映す

富山県朝日町

藤田 孝

墨汁を筆にたつぷり今朝の春

新潟県長岡市

石田 益枝

寒入りに人集まりし芭蕉園

新潟県燕市

山田 保一

かぜがふきりんりんむしがなっている

兵庫県篠山市

山内 一茂

荒海を車窓に映して良寛忌

愛知県名古屋市

安藤 清和

晩夏光浴びて妻入家並ゆく

静岡県静岡市

北原 幸子

良寛の母恋ふ佐渡や卯波たつ

新潟県小千谷市

渡辺 幸子

ダイヤ婚今の幸せ五月晴

新潟県長岡市

戸田 有花

蝉しぐれよう来たなど良寛さま

福島県福島市

鈴木 武志

はまなすや北前船の足あとも

新潟県長岡市

長谷川 昌枝

佇めば佐渡の彼方は夕焼雲

新潟県長岡市

石田 益枝

鶯や波なき海に佐渡浮ぶ

埼玉県日高市

佐藤 隆夫

天の河ここを歩かれたと思ふ

東京都新島村

戸田夕ツ子

花うつぎ石段は百七十五

新潟県長岡市

白井良浩

秋の日や北国街道出雲崎

栃木県益子町

谷田部茂

船室へ伝わるうねり秋の暮

岡山県津山市

倉見英子

歩を止めて翁したひつ霧の海

新潟県魚沼市

坂西直弘

浜焼を下げて歩けば燕鳴く

新潟県長岡市

長谷川昌枝

卯浪たつ帽子とばさる吟行会

新潟県長岡市

坂口雄之助

五月晴れ友と語りぬ出雲崎

埼玉県川越市

鈴木美恵子

海うらら良寛さんと佐渡を見る

栃木県足利市

大川善照